

自動車整備・カーボディマスター科(3年次) 自動車整備・トータルマスター科(3年次)		2025年度 授業計画			
時期	3年前期	単元	実習	教科名	骨格修正
科目	車わく及び車体の整備作業	教科書等 持参品	日産1級車体士テキスト	発行日	2025年3月1日
			日産2級車体士テキスト		
総時限	45時限			教科 担当	上谷 晃一
必須時限	41時限				濱村 和樹
<b>1. 指導教員の実務経験</b>		<b>該当</b> 非該当			
車体整備士として自動車板金、塗装全般の実務経験がある教員により板金全般の工具の取り扱い、損傷部分の修正について指導					
<b>2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フレーム修正機の基礎的な取り扱いを理解する。</li> <li>・フレーム修正機とその関連機器を理解する。</li> </ul>					
<b>3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・点検の仕方を理解する。</li> <li>・損傷診断について理解する。</li> <li>・計測機器及び車体寸法図を理解する。</li> <li>・分解作業を理解する。</li> <li>・車両の基本固定を理解する。</li> <li>・部品組み付け、パネル合わせ方法を理解する。</li> <li>・検査の必要性を理解する。</li> </ul>					
<b>4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習授業時に行なう作業が正しく出来るか、又、筆記試験の記述により100点満点で評価する</li> <li>・合格点：60点以上 80点以上：優      60点以上：良      60点未満：不可</li> <li>・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。</li> <li>・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。</li> </ul>					
<b>5. 準備学習</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去2年間で学んだ自動車整備の基礎知識全般を復習しておくこと</li> </ul>					

自動車整備・カーボディマスター科(3年次)  
 自動車整備・トータルマスター科(3年次) 2025年度 授業計画

時期	3年前期	単元	実習	教科名	骨格修正	
<b>5. 授業概要(時限ごとの主な授業内容)</b>					<b>6. 教科書、資料、備品類</b>	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	フレーム修正作業の概要と安全について				・セレット	
2	作業部周辺の部品外し。				・トラムトラッキングゲージ	
3	"				・エアドリル	
4	トラム・トラッキング・ゲージの使い方。計測作業。				・スポットドリル	
5	"				・ベルトサンダー	
6	セレットへの車両セット。				・ベルトサンダー用ベルト	
7	補助固定の仕方、練習。				・ジンクスプレー	
8	"				・チッピング塗料	
9	各部の部品名称、油圧タワーのセット方法。				・ドリルビス	
10	クランプ、引き方の説明。				・皮保護具	
11	フロントサイドメンバーの引き作業、計測。				・MIG溶接機	
12	計測、押し作業。				・防災マット	
13	フードレッジ、コアサポ等、フロント溶接パネルの外し作業。					
14	"					
15	"					
16	フロントガラスの脱着				電子制御装置テキスト	
17	"				P48～	
18	"				P79	
19	外したパーツの合わせ作業。					
20	"					
21	"					
22	ジンクスプレーの説明。					
23	スポットカッターでのミス穴の溶接埋め作業。					
24	"					
25	プラグ溶接による本溶接。					
26	"					
27	"					
28	"					
29	"					
30	"					
31	"					
32	"					
33	部品の合わせ作業。					
34	チッピング塗料を使った塗装。					
35	Fドア外し。Fピラー下部のカット作業。					
36	ピラーの仮止め、Fドアの合わせ作業。					
37	Rドア、Fドア、Fフェンダーの合わせ作業。					
38	Fピラーの本溶接。					
39	"					
40	"					
41	"					
42	車両復旧。					
43	"					
44	"					
45	実習試験					